

# 平成28年第11回 大山町教育委員会 議事録

日 時 : 平成28年8月24日 (水)

午前9時30分～

場 所 : 名和公民館 第1会議室

出席委員	1番	金田吉人	2番	湊谷紀子	3番	林原浩子
	4番	山根 浩	5番	伊澤百子		

その他の出席者 教育次長、幼児・学校教育課長、人権・社会教育課長、  
幼児・学校教育課 学校教育室長、幼児・学校教育課担当

参観人 2人

## 日 程

### 1. 開会宣言 (午前9時30分)

委員長 ただいまから第11回目の大山町教育委員会を開会する。  
日程については、配布資料のとおりである。

### 2. 議事日程の報告

委員長 会議時間については、午前9時30分から終了目標を午前11時としたい。

#### 日程第1 会議時間の決定

自 午前9時30分 至 午前11時

#### 日程第2 教育長報告並びに連絡事項

教育長 7月27日～8月24日までの報告事項、8月31日までの今後の予定について説明。

- 7月27日、28日は町文化財保護審議会視察研修に参加した。丸亀市内の島を視察したが、伝統的な町並みの整備はすでに98%終了という特異な島だった。また高松城は石垣の調査・復旧に6年もかかりその費用は8億円ということであり、文化財の復旧には莫大な労力・費用がかかると改めて感じた。
- 7月28日には大山口列車空襲慰霊祭・平和祈念の集いが行われたが、どこの新聞でも取り上げていた。たくさんの方が参加されたが、今後も引き続き実施していくことが大事だと思う。
- 8月1日には市町村教育委員会研修会に参加した。福井県の元中学校長の講師でとくに変わったことをやっているわけではなく、当たり前のことを続けていくということが大事であると感じた。
- 8月7日には、名和トレセンほかで大山ライオンズクラブ小児I型糖尿病大山サマーキャンプがあり、医師や学生が参加して登山やキャンプファイヤーなど多様な活動をされた。今年で48回目ということだが、いろいろな活動を親とはなれて体験することはとても大事なことだと思う。

- 9日には、7月26日から8月6日にかけてテメキュラ市を訪問した中学生の帰国報告会があった。参加者は行く前とはかなり変わっており大きな声で挨拶、報告をしていた。みんなそれぞれ成長して帰ってきた。これからが楽しみである。
- 12日には大山寺旧境内国史跡指定答申おひろめウォークを実施した。これまで雑木、草でわかりにくかった道や僧坊跡を整備している。歩いてみるとすこし時間がかかるが、ぜひ多くの方に歩いていただきたい。
- 20日、国際宇宙ステーションの大西飛行士と大山小学校児童が交信するスクールコンタクトが予定通り実施され、新聞・テレビに大きく取り上げられた。今回は全国で2校だけだということだが、子どもたちは上手に質問し、大西さんは的確な応答をして13人の児童が15の質問をすることができた。10分程度の短い時間であったが思った以上にクリアな交信で子供たちには貴重な体験となった。
- 21日から武蔵野美術大学の学生が28日までの予定で、大山町内で絵を描くために老人憩いの家に滞在する。過去に大山町に来てその風景がとても気に入ったということで再訪されたということである。27日にはワークショップも予定されている。

委員長 報告、連絡事項で質問、意見、補足等ないか。

人権・社会教育課長 大山寺旧境内については、大山の日本遺産認定から時間がない中、僧坊跡がよくわかるよう配慮しながら約6kmの道を急いで整備した。アップダウンが多く、説明の時間も含めると今回のお披露目ウォークは4時間の時間を要した。大神山神社の周りをきれいに整備したので参加者はその広大な敷地に驚いていた。今回は75人のウォーク参加だったが、今回で終わりではなく、ボランティア等養成しながら観光事業に寄与できるよう今後も整備をしていきたいと考えている。

委員 大山口列車空襲慰霊祭は70年という節目の年を教育委員会等の協力を得て開催できた。空襲を目撃された伊木弟一郎氏は、特攻用グライダーの操縦士として訓練を受けていたとのことで、今までにない視点から見た列車空襲が新鮮に感じた。今後の新たな視点になると思う。

### 日程第3 議案 第1号

平成27年度大山町教育委員会の事務の管理及び執行の状況の点検・評価について

委員長 事務局よりご説明をお願いしたい。

教育次長 議案第1号について説明させていただく。この点検・評価については平成20年から義務付けられており、今回の教育委員会で案として示されている事項について協議し、承認いただいてから9月の町議会で報告することとしている。

27年度は役場組織の再編が行われ、町長部局から人権推進課の機能を社会教育課に統合し人権推進関係の事務が教育委員会の所管となった。今回は27項目の重点施策について点検・評価を行っており評価は担当者がしているが、どちらかといえば自己評価が低めであり、最後に教育長により評価をBからAにかえた部分もある。

教育長 この評価がはじまって7年が経過したが、成果が見えにくい部門が多い中それぞれよく頑張っており取り組んで成果があがってきている。

特に図書部門と文化財部門は自己評価はBであったが、内容的には素晴らしいと考えたのでA評価にしている。

委員長 説明を聞いて、教育委員会の業務が多岐にわたって、非常に事務量が多いと改めて感じた。事務局より説明のあった議案について、意見をお願いしたい。評価について意見はないか。

- 教育長 今回C評価はないが、過去にはC評価もあった。職員・学校等が一体となり取り組んで今回の結果につながっている。
- 委員長 課題をしっかりと受け止め、次年度に重点的に取り組むことはとても素晴らしいと思う。
- 教育長 幼児・児童虐待の対応については一般職員ではなかなか困難と感じる。他町では福祉部門の専門職が取り組む例が多いが、虐待対応については社会福祉士等専門職が必要と感じる。
- 委員 事務量の多さに驚いているが、自己評価ということから自分に厳しい評価がしてあると感じる。全体的にもう少しよい評価でもよいと思う。
- 委員 きめ細かな仕事の仕方では職員の皆さんは最大限の努力をしていると感じる。特に図書については他市町村では例がないほど啓発活動等素晴らしいと思う。
- 委員長 そのほか意見等ないか。意見がないようであれば採決にうつる。議案第1号は承認ということよろしいか。
- 全委員 了承。

#### 日程第4 保育所計画訪問のまとめ

- 委員長 事務局よりご説明をお願いしたい。
- 幼児・学校教育課長 計画訪問のまとめを、資料のとおり「保育所運営について」と「保育・保育環境について」という観点からまとめている。資料を見ていただきご意見、要望等があれば伺いたい。
- 委員長 町議会議員のみなさんにもっと保育所を見に来ていただきたい。現場で保育士ほかスタッフの仕事をじかに見てもらうことが大事だと思う。
- 委員 議員の皆さんは施設等の視察には来ているが、それだけではなく日々の保育を見ていただき保育全体として総合的に保育所を知っていただきたい。
- 委員 名和さくらの丘保育園夕涼み会に参加したが、スタッフのチームワークが素晴らしく園児を楽しませようというスタッフの気持ちがよく伝わってきた。
- 委員長 ほかに意見はないか。なければ了承してよろしいか。
- 全委員 了承。

### 3. その他

#### ・人権擁護委員の任命について

人権・社会教育課長より、人権擁護委員の任期満了により新委員について説明。内容等了承。

#### ・全国学力・学習状況調査について

教育次長より平成28年度全国学力・学習状況調査について結果を説明。内容等了承。

4. 次回の開催日程 平成28年9月30日 午後1時30分～

5. 閉会宣言 (午前11時29分)